

MODEL CDP-106

取扱説明書

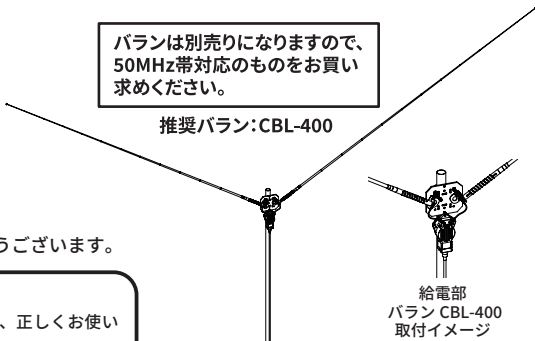
ご購入いただきまして誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

ご使用前に、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
取扱説明書が必要なときにご覧になれるように、大切に保管しておいてください。

バランは別売りになりますので、50MHz帯対応のものをお買い求めください。

推奨バラン:CBL-400



外観図 (28MHz 延長コイル取り付け時)

品質向上のため、予告なく外観・仕様を変更することがありますのでご承知ください。

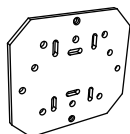
1st edition. Jan2021. Printed in JAPAN.
Copyright (C) 2021 COMET CO., LTD. All Rights Reserved.

COMET株式会社

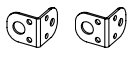
〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻 4-18-2
TEL: 048-839-3131(代) / FAX: 048-839-3136
<https://www.comet-ant.co.jp/>

組み立てる前に！

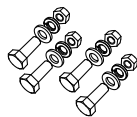
☆梱包袋を開封しましたら、各部品の数量を確認してください。



ベース板 (1枚)



ダイポールブラケット (2個)



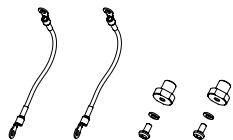
・M6ボルト
・六角ナット
・スプリングワッシャー
・平ワッシャー (各4)



ホースバンド (1本)
対応マスト径:
φ 25~φ 54mm



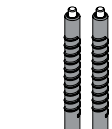
ロッドエレメント (2本)



バラン用ケーブル (2本)



結束バンド (2本)
バラン取付用



28MHz 拡張コイル (2本)

接続ねじ金具、なべねじ (M4 × 8)、スプリングワッシャー (各2個)

1本は予備

その他、取扱説明書 (本紙)

【規格仕様】

周波数	28 MHz/50 MHz帯 (28MHz帯は拡張コイル接続時)
形式	V型ダイポール・アンテナ
利得	2.15dBi (28/50MHzとも)
インピーダンス	50 Ω (不平衡) バランはオプション (CBL-400 推奨)
VSWR	各バンド中心周波数において 1.5 以下
耐入力	100 W/SSB (A3E)
サイズ	最大エレメント長: 約 2180mm
	最小エレメント長: 約 245mm
質量	拡張コイル長さ: 約 165mm
	約 750g (バラン含まず)

※1. 製品の構成上、28/50MHzの同時運用はできませんのでご了承ください。

※2. V型(開き角120°)のみの設置となります。

【特長】

- 28MHz帯・50MHz帯のV型ダイポール・アンテナです。28MHz帯は拡張コイルを接続することにより運用することができます。
- 錆びにくいステンレス製12段のロッドエレメントです。
- エレメントは縮めた状態で約 245mm で、リュックやカバンに格納しやすいサイズです。
- ベース板は耐候性ポリカーボネート樹脂製を使用しています。この材料は、耐衝撃性・自己消火性・耐候性に優れ、実用温度も高く、野外での使用に適しています。
- 軽量が組み立て設置が簡単で、移動用ポール (CP-45、CP-60L 等) に設置・運用が最適に行えます。
- SWRの調整は、ロッドエレメントの伸縮で簡単にできます。
- 付属のホースバンドでベース板に設置可能です。(オプションでUボルトセット【CUB-035】を用意)
- バラン(別売り)は用途に合わせて選択が可能です。推奨バラン: CBL-400

⚠️ 取付・設置上の注意

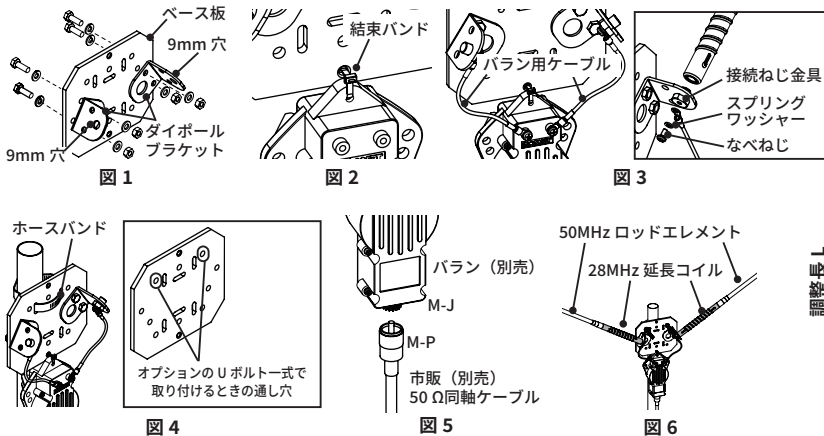
- 接続用ケーブルのコネクターとアンテナコネクターが同じ種類であることを確認してください。
- 本製品は指定以外のアンテナに使用しないでください。
- 本製品はポールで地上高2m以上に設置することでSWRが下がり、最適に運用することが可能です。
- 近くに他のアンテナや建物等の障害物があると、SWRの悪化や共振周波数がずれる原因になります。その場合はアンテナの取付位置等の変更をお願いします。
- エレメントに対して、ペランダのフェンスや手すりなどが近接する位置に設置すると、SWRが悪化する要因となります。
- ホースバンドやUボルト等ねじ類はポールに確実に取り付けてください。ゆるんだ状態で使用するど強風でアンテナが飛ばされたり落下する恐れがあります。
- また、ロッドエレメントはダイポールブラケットに確実に取り付けてください。
- ベース板は樹脂材ですので、ホースバンドやUボルトでたわむほど締め付け過ぎないでください。

⚠️ 取扱い・運用上の注意

- アンテナの取り付け・取り外しやエレメント調整など、ロッドの先端で目などをついたりしないよう取り扱いください。
- 送信時及びその直後にはアンテナに触れないでください。発熱により火傷する可能性があります。
- 固定用のねじ類は脱落事故が無いように、しっかりと締め付けてください。近くに他のアンテナや建物等の障害物があると、VSWRの悪化や共振周波数がずれる原因になります。その場合はアンテナの取付位置等の変更をお願いします。
- ロッドを伸ばして使用するときは、先端方向に障害物がないかどうか常に注意してください。
- ロッド・エレメントはステンレスですが完全防水構造ではありません。また、ロッド式なので水が浸入すると水滴はなかなか抜けません。雨天時やむを得ず使用した場合は格納時エレメントから水滴をよく拭き取り、よく乾かしてください。
- 表面が濡れた状態で使用するとSWRが悪化することがありますので、完全に乾燥した状態で使用してください。

【組み立てと調整方法】

- ねじ一式でベース板にダイポールブラケット（9mm 穴を上）を取り付けます（図 1）。
 - ベース板にバランを結束バンドで取り付けます（図 2）。
 - ダイポールブラケットとバラン（別売）をバラン用ケーブルで接続します（図 3）。
 - 付属の接続ねじ金具、なべねじ（M4 × 8）、スプリングワッシャーでダイポールブラケットに接続します。
 - ベース板を付属のホースバンドでポールに取り付けます（図 4）。また、オプションの U ボルト一式（CUB-035）で取り付けも可能です。
 - バランと同軸コネクタを接続します（図 5）。
 - ダイポールブラケット（9mm 穴）にロッドエレメント（28MHz の場合はロッドエレメント + 拡張コイル）を取り付けます（図 6）。
- 注意：ダイポールブラケットは 9mm と 16mm の穴が開いています。この製品は 9mm 穴を使用して下さい（16mm 穴は M 型または N 型コネクタの取り付け用の穴です）。
- 下記を参照に左右のロッド・エレメントを同じ長さでスライドして調整し、最良の SWR になるようにします（図 7）。

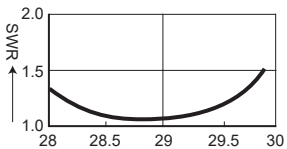


【ロッドエレメントの調整長 L（目安値）】（図 7 参照）

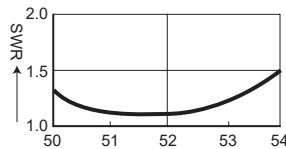
28 MHz：2150 mm（ロッドエレメント + 拡張コイルの長さ）

50 MHz：1400 mm

●設置高が低い場合、SWRが良くならない場合があります。



28MHz 帯 SWR 特性



50MHz 帯 SWR 特性

【ロッドエレメント 1cm 当たりの変化量（目安値）】

ロッドエレメントの調整は、左右同じ長さでスライドしながら調整してください。

◆28MHz:100kHz/cm, 50MHz:500kHz/cm（両端を調整する場合）

使用上のアドバイス

Q：SWR を測定するには

- A1：エレメントの長さを調整する場合は SWR 計を接続して調整してください。
アンテナアナライザ（CAA-500 MarkII）で測定すると簡単に調整を完了することができます。
- A2：測定する前に、アンテナをなるべく障害物から離して設置してください。

Q：SWR が良くないときは

- A1：バラン用ケーブルとロッドエレメントの端子としっかりと差し込み、時計方向にねじ込んで接続されているか確認してください。
- A2：バランのコネクタに、同軸ケーブルの M 型コネクタが確実にねじ込まれているか確認してください。
- A3：雷の直撃（誘導雷を含む）があった場合、破損している場合があるため、疑いがある場合はアンテナの目視確認をお願いします。
- A4：SWR が下がらない場合は、別途アンテナチューナー（CAT-10 や CAT-300 等）の使用をご検討ください。
- A5：SWR が無限大になる場合は、同軸がショートしているか断線している場合がありますので、アンテナと同軸ケーブルを個別に確認・点検してください。
- A6：壁にロッドエレメントが接近している場合や、ロッドエレメントが壁と平行に設置されていると SWR が悪化することがあります。

⚠ 使用上の注意

- 本製品は、アマチュア無線用として設計されています。アンテナとしての目的以外に使用しないでください。
- 規格以上の出力で使用しないでください。発熱や破損の原因になります。
- 連続出力時にはエレメントの発熱と SWR の悪化の可能性があります。その場合は出力を抑えるか、または出力する間隔を多めにしてください。
- アンテナの調整は正しく行ってください。SWR が悪い場合には、発熱・故障の原因になる可能性があります。
- お客様自信での分解、修理、改造等は、故障の原因になりますので行わないでください。
- ロッドエレメントが折れた / 曲ってしまった場合は修理が不可能です。丁寧に取扱いください。
- ロッドエレメントは防水仕様ではありません。雨天時に使用した場合、ロッドエレメント内に水滴が混入する場合があります。水滴が混入した場合、SWR が悪化する場合がありますので、よく乾かしてから使用してください。

【点検とお手入れ】

- 異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を中止し原因を確認してください。原因が見つからなかった場合は、お買い求めの販売店などにお申しつけください。
- 運用の前にアンテナの SWR をチェックして、正常に働いていることを確認してください。
- 定期的に取り付けねじ・金具類が緩んでいないかチェックして、緩んでいる部品などは増し締めを行ってください。

【アフターサービス】

- 不慮の事故などによる各 부품の破損、長期間のご使用による劣化交換のために補充部品を用意しておりますので、お買い求めの販売店などにお申し付けください。
- 取り付け組立方法・その他技術的なご質問などは、弊社サービス係までお問合せください。

コメント株式会社 サービス係

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻 4-18-2

TEL：048-839-3132 / FAX：048-839-3136